

2025 年 10 月 28 日

各位

株式会社三井住友銀行

トーセイ株式会社への「サステナビリティ・リンク・ローン」の実施について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、トーセイ株式会社（代表取締役社長：山口 誠一郎/以下、「トーセイ」）と、サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本ローン」）契約を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

トーセイは東京都港区に本社を置く総合不動産会社で、1 都 3 県を中心とする首都圏において、不動産再生事業、開発事業、賃貸事業、ファンド・コンサルティング事業、管理事業、ホテル事業の 6 事業を展開しています。トーセイグループは 2023 年 11 月にサステナビリティ推進におけるマテリアリティ（重要課題）を特定し、当社グループとして優先的に取り組むべき重要課題・テーマを定めました。また、2024 年 1 月に長期ビジョン 2032 及び中期経営計画「Further Evolution 2026」を策定し、サステナブルな社会の実現に貢献すべく、総合不動産会社としてさらなる進化を目指す旨を公表しました。

またトーセイは、2024 年 12 月に「サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク」（以下、本フレームワーク）を策定しました。本フレームワークでは、マテリアリティとして特定した「気候変動への対応と循環型社会の推進」に整合する SPTs として、2030 年度までの Scope1, 2 削減目標を掲げ、サステナブルファイナンスの活用により、より実効性のあるサステナビリティ経営の実行につなげていくことが企図されています。本ローンでは本フレームワークに基づく SPTs を定め、達成への動機付けとして、SPTs 達成時に金利が連動する貸出条件を設定しています。

尚、本フレームワークは、国際金融業界団体である LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「サステナビリティ・リンク・ローン原則」並びに環境省にて策定された「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」において求められる項目について基準を満たしているとの第三者意見を、株式会社格付投資情報センター（R&I）より取得しています。

株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

【本ローンの概要】

貸付実行日	2025 年 10 月 22 日
貸付人	株式会社三井住友銀行
契約金額	29 億円
SPTs	2030 年度までに Scope1+2 の CO2 排出量を 50%削減（2022 年度比）、及び、これに沿った中間削減目標

(参考)

トーセイ株式会社ホームページ：

<https://www.toseicorp.co.jp/>をご参照ください。

株式会社格付投資情報センター（R&I）による第三者意見：

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

法人戦略部 サステナブルソリューション室

TEL：03-4333-6965

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
